

## *Program*

### 第I部:山口衛の足跡

音楽～仕事～ALS (映像と音楽)

モーツァルト

アヴェ・ヴェルム・コルプス

### 第II部:フルート奏者 岩村隆二さんによる

トークとコンサート

モーツァルト

フルートとハープのための協奏曲より

第II楽章

ゴーパール マドリガル

成田為三 浜辺の歌

イバール 間奏曲

カッチーニ アヴェ・マリア

モーツァルト

クラリネット協奏曲より 第II楽章

### ☆チャリティについて☆

本日会場にてALS協会への寄付を目的に  
チャリティボックスを設けています。

ご協力お願い致します。

日本ALS協会(JALSA)

<http://www.alsjapan.org>

TEL 03-3234-9155

主催 山口元子・雅子

制作 第19期東京都立大学管弦楽団OB



## 故山口衛

# MEMORIAL CONCERT

14:00~ Sun. September. 10. 2006

自由学園 明日館講堂

## コンサートプログラム解説

### 第 I 部

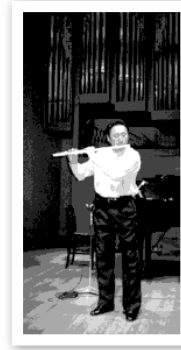
モーツァルト作曲「アヴェヴェルムコルプス」  
Ave verum Corpus KV618 in D Major  
by Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791)

モーツァルトの晩年（1791年）の名品と言われている曲です。コンスタンツェが保養に行っていたバーデン（温泉地）の聖歌隊長アントン・シュトールの依頼でこの曲を書いたとされています。苦しかった晩年にも関わらず、生まれてから受難に至るまでの救い主がこの短い曲に音楽的にも凝縮され表現されており、あらためて素晴らしい音楽を生み出したモーツァルトの偉大さを感じさせてくれる曲です。故人が最も愛した音楽のひとつが、このモーツァルトでした。ピアノかオルガンの伴奏が一般的ですが、ここではコンサートスタイルの弦楽合奏による伴奏にてお聴きください。また、お手元にラテン語の歌での楽譜を用意しておりますので、ご一緒に歌って頂ければ幸いです。

第II部につきましては、フルート奏者岩村さん  
自らステージ上にて解説してまいります。  
お楽しみください。

### フルート奏者 岩村隆二さんについて

川崎優氏、金昌国氏、斉藤賀雄氏に師事。東京学芸大学付属高等学校卒業。東京芸術大学音楽学部器楽科において、小泉剛氏、吉田雅夫氏に師事。1977年同大学を卒業。西ドイツ国立ベルリン芸術大学に入学する。ハンス・ペーター・シュミッツ博士のもとで研鑽を積む。在学中よりベルリン市立ツェーレンドルフ音楽学校講師、シンフォニー・オーケストラ・ベルリン首席フルート奏者を務め1983年帰国。「もっと熱く」をテーマにフルート奏者としての独自の世界を切り拓くべく活動している。今回のコンサートの会場である明日館でのコンサート開催時に山口衛と出会い、交遊を結ぶ。山口衛の在宅闘病していた葦崎邸でも2度コンサートを開催するなど、故人とはフルートという楽器を通し音楽的な親交を育んでいた。



### ハーピスト 迫本宣子さんについて

東京芸術大学音楽学部器楽科ハープ専攻卒業。雨田光示氏、桑島すみれ氏、ジャクリヌ・ポロー氏に師事。演奏活動の中心を、室内楽の分野でのハープの役割を高めることに置き、1992年ハープデュオ『プリマヴェーラ』を結成。また、コンセールアンファンのメンバーとして、音楽と語りによるオリジナル作品で全国的な公演を行っている他、ハーピストで構成されているコルデ47のメンバーとしても活動している。クラシックにとどまらず幅広いジャンルに取り組み、各地で高評を得ている。



### 山口衛 (1947.9.20-2005.9.19)

東京都立大学理学部物理学科を卒業後、横河電機株式会社にてエンジニアとして研究開発・マーケティングに従事。OA商品グラフメイトでは設計からマーケティングまで担当し、1985年には社内表彰を受ける等、活躍する。1990年登山途中での事故がきっかけでALSを発症、1995年気管切開の後に在宅にて闘病を始める。同年ALS協会山梨県支部を発足、その後もALSに関して社会的に精力的に活動し続け、在宅での闘病生活もパイオニアとして妻と共に尽力、2001年アメリカでのALSの国際会議で発表する等、自身の哲学を生き方として貫いた。

### 主催から 御挨拶

山梨県在住のALS患者であった山口衛が長い闘病を終え旅立ってからまもなく1年が経とうとしています。生前の彼と縁のあった皆様と故人を偲ぶトークを交えたコンサートを企画致しました。彼が生きた時間、残したものの、メッセージ、お時間が許せば故人に想いをめぐらし、彼が愛した音楽とともにひとときを過ごせることを願っております。 主催 山口元子・雅子